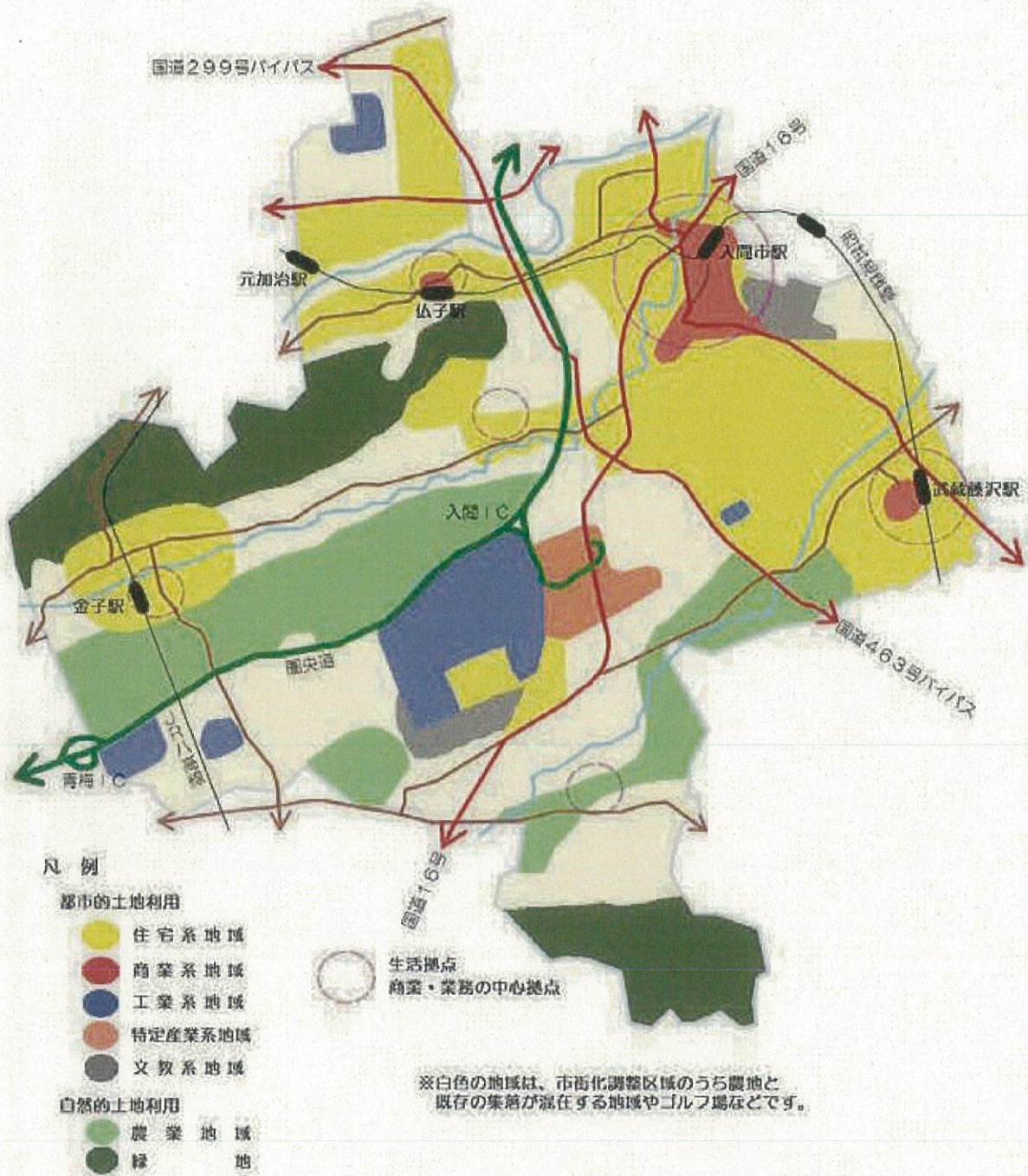


土地利用構想図



○協働のとりくみ方向 【行政主導】

計画策定にあたり市民の参加を積極的に求めることで、計画への意見の反映に取り組みます。

○関連施策

第5章・第2節・第2項「基盤整備の推進」

第2項 まちの拠点の形成と連携強化の推進

○施策の目指す姿

地域ごとの特性を踏まえた拠点と、そのネットワークが整備された、快適な生活を送ることができるまち。

○施策の現状

中心拠点である入間市駅南口の基盤整備は完了し、地区計画による土地利用を誘導しており、入間市駅北口および扇台地区でも土地区画整理事業を施行中です。その他の地域では、武蔵藤沢駅周辺以外は生活拠点の面的な整備が行われておらず、利便性を高める機能の集積は進んでいません。

○施策の課題

- ・ 入間市駅北口の基盤整備の促進と、入間市駅周辺では既存商店街の活性化が求められています。
- ・ 仏子駅、金子駅周辺の整備手法を検討する必要があります。
- ・ 市街化調整区域内の生活拠点への機能集積を図る必要があります。
- ・ 道路のネットワーク形成には莫大な予算が必要となります。

○施策の方向性

中心拠点の形成

入間市駅北口の基盤整備の促進、武蔵工業団地・狭山台工業団地の適正な土地利用の推進などに取り組みます。

地区ごとの生活拠点の整備

地区の特性を踏まえた土地利用の誘導、利便性を高める公共施設等の機能の集積化などに取り組みます。

特定産業系拠点の形成

インターチェンジ周辺の特定産業系地域の土地利用を促進します。

○成果指標

指標	内容	現状値	目標値
入間市駅北口土地区画整理事業の推進、用途地域の変更、防火準防火地域および地区計画の都市計画決定	入間市駅北口土地区画整理事業地における用途地域等の都市計画決定が行われることにより、事業の進捗度を判断します。	0件	1件
特定産業系・工業拠点における工業・物流系企業の進出状況	工業・物流系企業の新たな立地件数により進捗度を判断します。	0地区	2地区